

令和5年12月11日

各報道機関 御中

国立大学法人山梨大学

やまなし情報教育推進室 開室セレモニーの開催について

本学は、山梨県をはじめとする小学校、中学校、高等学校の情報教育の一層の充実と振興を図るため、山梨県教育委員会と連携し、令和5年10月1日に本学教育学部内に「やまなし情報教育推進室」を開室しました。

つきましては、本推進室の開室にあたり、下記のとおり開室セレモニーを開催しますので、当日の取材および貴報道枠でのご紹介をよろしくお願いいたします。

記

日時：令和5年12月15日（金）11時00分～11時30分（予定）

場所：山梨大学甲府西キャンパス教育学部J号館前
（甲府市武田4-4-37）

次第：学長挨拶
来賓紹介・挨拶
看板設置（写真撮影）

出席予定者：【山梨大学】中村和彦学長、市川満理事 ほか

【山梨県】降籓友宏教育長、初鹿野仁教育監、岩出修司教育企画室長、
飯島清樹山梨県総合教育センター所長、小尾俊彦次長、
中込一成次長、萩原章司情報教育推進官 ほか

<取材について>

- ・取材を希望される報道機関の方は、開始時間の15分までに直接会場へお越しください。
- ・閉式後、学長への取材が可能です。（5分程度）
- ・その他本件に係る質疑については、閉式後に開催場所にてやまなし情報教育推進室教員が対応させていただきます。

<本件についての問い合わせ先>

山梨大学教育学部附属教育実践総合センター長
長谷川 千秋
TEL：055-220-8173（研究室）
E-mail: hchiaki@yamanashi.ac.jpkouho

<広報についての問い合わせ先>

山梨大学総務企画部総務課広報企画室
TEL：055-220-8005, 8006
FAX：055-220-8799
E-mail: koho@yamanashi.ac.jp

情報教育の推進拠点 「やまなし情報教育推進室」の設置

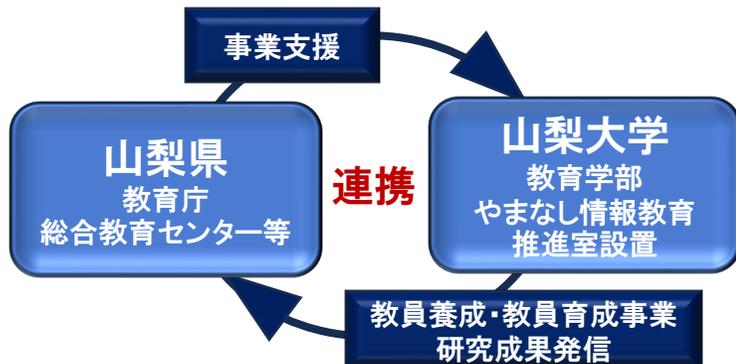
現状

- 高等学校の「情報Ⅰ」必修修化(R4～)
- R7年度共通テストより「情報」が国立大学で必須化
- GIGAスクール構想が目指す、1人1台端末を活用して、多様な子供たちを誰一人取り残さない、個別最適化された学びと協働的な学びの実現が求められる

新体制

山梨県と山梨大学が連携
大学・県内のリソースを最大限活用し情報教育を推進、
全国トップレベルの「情報教育推進県」をめざす

情報教育の活動拠点として
「やまなし情報教育推進室」を設置



やまなし情報教育推進室の事業内容

教員育成

- 高等学校の「情報」指導力向上のための研修
総合教育センター研修会に大学教員を派遣
アウトリーチ指導(校内研等での指導助言)
- 高等学校の「情報」免許取得教員の確保
免許法認定講習の実施(免許外教員10名)
- 1人1台端末の活用指導力向上のための研修・指導
- 校務DX推進のためのアウトリーチ指導
働き方改革をICT活用で支援
- オンライン研修動画コンテンツの開発

教員養成(学部・大学院)

- R6より高等学校「情報」免許課程を新設
専門教科+「情報」の免許取得が可能に
- 教職課程の情報教育カリキュラムの体系化
- 教職大学院に最新の情報教育を授業提供
学部・大学院でICT活用指導力を涵養
- 附属学校園へICT支援学生の派遣
大学で理論を学び(研修実施)、
学校でICT活用を実践(学生ボランティア)

情報教育専任教員2名配置(R6～)

研究推進

- 「やまなしメソッド」の構築と普及(小・中・高・特支一貫の指導方法・教育内容を開発)
GIGAスクール構想(小中)をベースとした、高校・特支との円滑な発展的接続を可能とするカリキュラム開発等
- 教育課題(いじめ・不登校、病弱・院内学級児の遠隔学習参加等)に資する1人1台端末を活用した方策の提案普及
- フォーラム等学習会の実施、リーフレットやHP開設による情報発信
- 附属学校園におけるICT活用等の教育実践モデルの開発・実施への協力(山梨大学第4期中期目標・中期計画)

山梨県教育委員会と教育学部執行部との連携協議会・
情報教育推進部会(仮称)

情報教育に関する連携推進
県と連携したICT教育事業の推進

やまなし情報教育推進会議(仮称)

学部・大学院・附属学校園の情報教育の推進
(現行はICT活用検討・運営WG)